

広  
報

# きたかた

Kitakata Public Relations

12月号  
2022  
No.204



## 目次 - contents -

- |                    |     |               |     |
|--------------------|-----|---------------|-----|
| ストップ！温暖化           | … ② | 拓げ喜多方！まなびのトビラ | … ⑫ |
| 市功労者を表彰            | … ⑥ | きたかたフォトニュース   | … ⑭ |
| 放課後児童クラブ登録申請受け付け開始 | … ⑧ | 情報ステーション      | … ⑰ |

# 地球温暖化

「私たちのまちを守るために」



## 深刻化する気候 変動の影響

今年8月3日からの記録的な大雨により、本県をはじめ、山形県や新潟県など東北・北陸地方の広い範囲で甚大な被害が発生しました。本市でも、JR磐越西線の濁川橋りょうの崩落や、国道121号大峠区間の山形県側の崩落による通行止めをはじめ、道路、農地、住宅などに多くの被害が発生し、産業や日常生活に大きな影響を及ぼしました。

このような豪雨だけではなく、熱波や異常な高温、干ばつ、山火事、熱帯性感染症の移入など、気候変動による影響は、今や「気候危機」と呼ばれる深刻な状況となっています。その引き金となっているのが地球温暖化です。

平成30年7月豪雨(西日本豪雨)や、毎年続々と日本を襲う猛烈な勢力の台風による被害など、日本における大雨の発生件数は、ここ30年間でおよそ1・4倍に増加しています。また、海外でも今年、国土の3分の1が水没したとされるパキスタン、洪水に見舞われたとされる南スーダンと、想像を絶する豪雨災害が近年世界各地で記録されています。



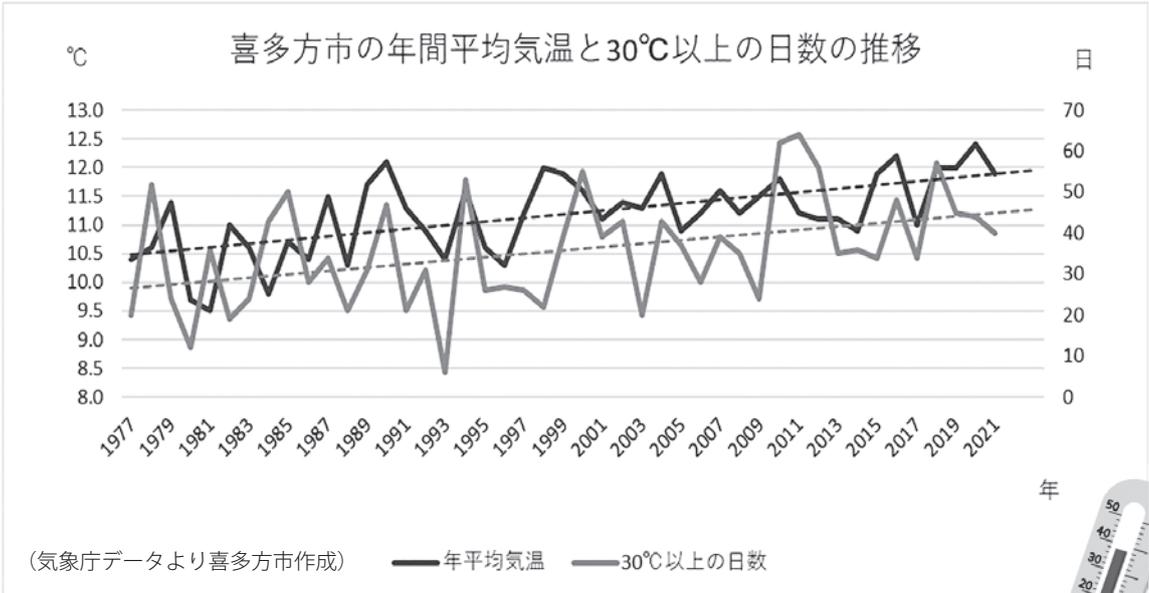
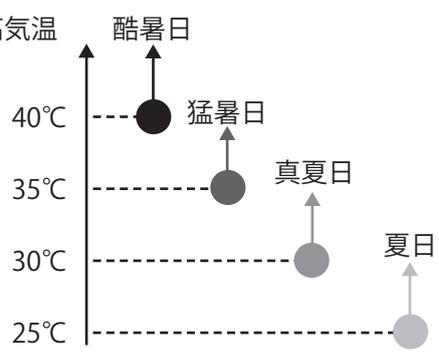
▲崩落したJR磐越西線の「濁川橋りょう」

# 災害

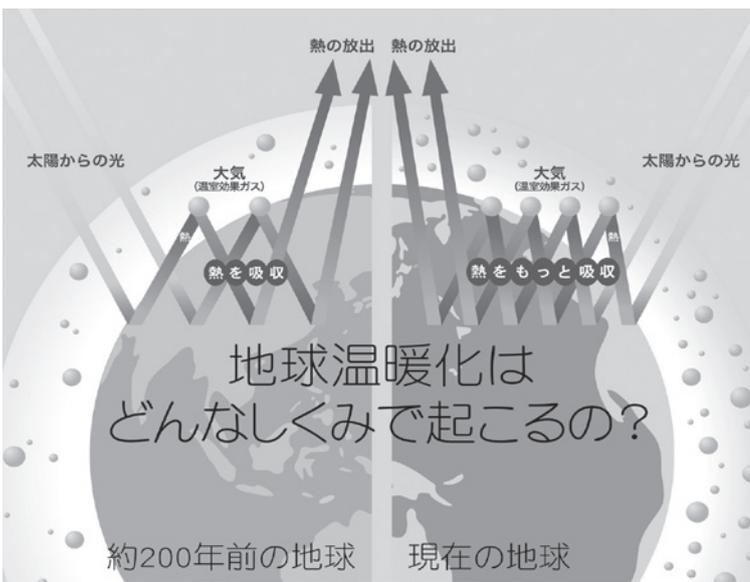
# 地球温暖化とその原因

日本気象協会は、観測史上初めて6月に40℃以上を観測するなど、最高気温が40℃を超える日が増加傾向にあることから、気象庁の予報用語である、最高気温が35℃以上の日を指す「猛暑日」を超える独自の名称として、最高気温が40℃以上の日を「酷暑日」と命名しました。近年、地球温暖化によって、猛烈な暑さの日数が増加しており、その原因が二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスです。

# 気温



年々上昇していることから、温暖化が進んでいます。



産業革命以降の人間の活動によって温室効果ガスが大気中に排出されたことで、世界平均気温は約1℃上昇し、自然界のバランスを崩してしまいました。これが地球温暖化と気候変動です。

温室効果ガスのうち、温暖化の最大の要因である二酸化炭素は、主に化石燃料(石炭、石油、天然ガスなど)を燃焼させると発生します。

生活に不可欠な電気やお湯、

暖房、自動車などには大量の化石燃料が使われています。今後、同じように化石燃料を使用し続け、温室効果ガス濃度がさらに上昇し続けると、世界平均気温は今世紀末までに最大6℃近く上昇すると予測されており、これまでに以上に気候変動の影響が深刻化し、私たちの社会・経済活動が立ち行かなくなるこ

とが危惧されています。

(全国地球温暖化防止推進センター)

このままだと…  
**私たちの生活が危ない！**

# 温暖化を食い止めるために

二酸化炭素などの温室効果ガスの主な排出源である化石燃料の利用を減らすため、省エネなどエネルギーの効率化、再生可能エネルギーの導入や、電気自動車・蓄電池などの利用を増やすことが重要です。

再生可能エネルギーには、屋根上など自家消費型の太陽光発電や薪ストーブなど家庭や小規模の事業所も導入しやすいものがあります。市、県、国では、家庭向け、事業者向けに再生可能エネルギー設備、電気自動車の導入などに補助金を交付しています。

また、身近でできる取り組みも多くあり、例えば「ごみの減量化」があります。ごみになるものを減らす「リデュース」、ものを繰り返し使う「リユース」、再利用する

「リサイクル」の3Rを意識

# 脱炭素



▶市役所に導入した電気自動車

して、身の回りのできることから始めてみましょう。

## 「蔵の湯」森林エネルギーを活用

道の駅喜多の郷にある温泉施設「蔵の湯」では、木材の端材などから作られたチップを燃料にする「木質バイオマスボイラ」を設置しました。今年4月から、灯油ボイラに代わって温泉の加温、給湯、床暖房などに使用しています。この新たに導入した木質バイオマスボイラによって、灯油使用量が約8割削減され、二酸化炭素の排出量が約7割削減されます。

木は成長によって二酸化炭素を吸収することから、燃やしても二酸化炭素の排出が実質ゼロになるカーボンニュートラルな燃料であり、地元産の資源を使用することで、輸送に伴う二酸化炭素の排出も極力抑えることができる、古くから利用されてきた地球に優しい地産地消のエネルギー源です。また、木材の製造に伴って、森林の整備が適切に行われることになり、森林が二酸化炭素を吸収する力が促進され、里山の生態系の保全や山の保水力の維持にもつながります。森林がおよそ7割を占める本市において、木質バイオマスは特に重要な再生可能エネルギーの一つです。

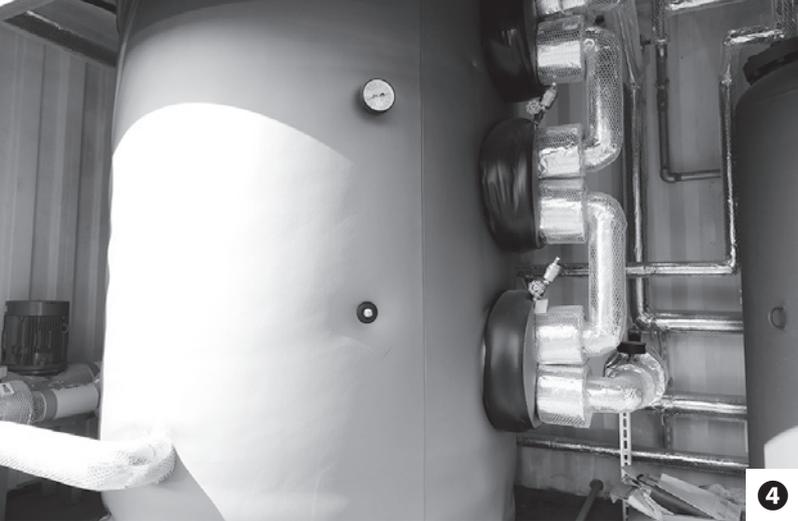


地球に優しくなった  
蔵の湯へ行ってみんな

蔵の湯西側駐車場内に令和3年11月完成。令和4年4月本格稼働。

●ウッドチップボイラ1基  
出力230kW  
設置管理運営：会津森林活用機構(株)

二酸化炭素排出量  
約▲250t-CO<sub>2</sub>/年  
約7割削減！



4



1



5



2

①広葉樹や間伐材などの切削チップを1回に約3トン投入します。②投入したチップを燃やして、熱にします。③マルチサイクロンにより、灰などを出ないように取り除いていきます。④蓄熱タンクに貯められた熱は、蔵の湯の温泉だけでなく、床暖房や給湯にも使われています。⑤黒煙が出ることや煙の臭いもしないため、公害の心配はありません。



3

会津地域の豊富な森林資源は地元のエネルギーだと考えています。地元のエネルギーを地元で使っていく森林資源の持続的な活用を目指しています。

「蔵の湯」の木質バイオマスボイラは、喜多方市とふるさと振興(株)と協議、構想を重ねながら今年4月に本格稼働しました。カーボンニュートラルの観点から、燃やす材料には林業で使わなくなった木材からできた木質チップを使用しています。公害になる臭い煙も出ませんし、他の場所でも木質バイオマス

# 豊かな森へ

## Interview

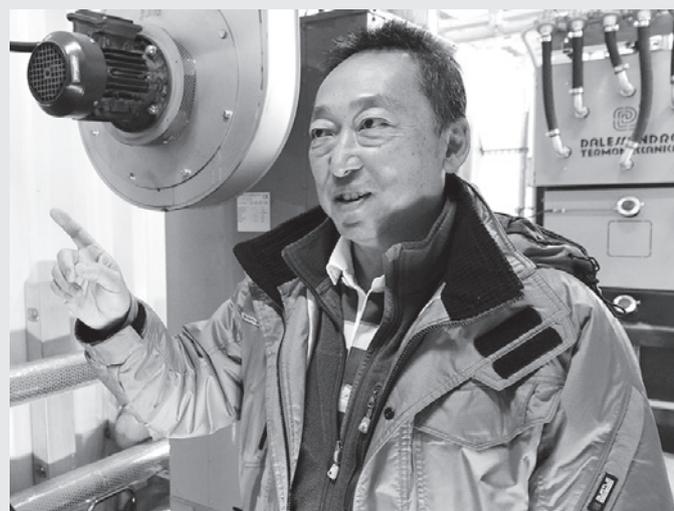
会津森林活用機構株式会社 取締役

こばやし やす ひさ  
小林 靖尚さん

オマスを導入できれば木の需要が上がり、林業が活性化することから、地域産業の活性化にもつながります。

喜多方は森林に囲まれている「エネルギーの海」だと思っています。森林活用はまだまだ出来ず、木質バイオマスの発熱所は環境面・経済面ともにメリットがありませんから、会津全体に展開していきたいです。

木質バイオマスボイラがスポットになって、利用者が増えてくれると嬉しいです。



# 令和4年度 喜多方市表彰式



## 市功労者を表彰

自治功労など 個人・団体が受賞

11月9日(水)、喜多方市表彰式を喜多方プラザで行いました。市長から受賞者一人一人に表彰状と記念品を手渡し、受賞者を代表し、遠藤英昭さんが謝辞を述べました。(敬称略)

### 自治功労

◆多年にわたり監査委員として適正な行政運営の推進に貢献  
遠藤 英昭(黒川)

貢献

冠木 紳一郎(下町南部)  
天野 光雄(吹荻)

◆多年にわたり行政区長として市政進展に貢献

故清島 衛(五枚沢)  
故佐藤 國雄(漆窪)  
竹田 朝雄(松ヶ丘)

### 教育文化功労

◆多年にわたり会北史談会の要職に就かれ、文化の振興に貢献

富田 國衛(上三宮一区)

### 産業経済功労

◆多年にわたり喜多方観光物産協会の要職に就かれ、観光物産の振興に

### 社会福祉・保健衛生功労

◆多年にわたり学校歯科医として保健衛生の向上に貢献

井草 通子(新町)  
大塚 久高(北桜方丘)

◆多年にわたり学校医として保健衛生の向上に貢献

鳴瀬 淑(月見町)

## 消防・防災・交通安全功労

◆多年にわたり消防活動に精励し、市民の生命および財産の保護に貢献

- 飯野 光二(五分一)
- 加藤 清志(芦平)
- 新明 篤史(綾金)
- 鈴木 一夫(上高領)
- 大竹 浩昭(大沢)
- 物江 新市(竹屋)
- 板橋 忠良(藤沢)
- 岩城 雅仁(広野)
- 齋藤 誠(小布瀬原)

## 善行

◆御尊父の遺志により、地域医療の進展のため多額の金員を寄附し、市政進展に貢献

佐原 圭(若手県)

◆ふるさとづくりのため多額の金員を寄附し、市政進展に貢献

只木 誠(埼玉県)

◆市政進展のため絵画「湯」を寄贈

齋藤 勝正(福島市)

◆公共施設における感染症対策のため純銀イオン水を寄附し、市政進展に貢献

荒川産業株式会社  
代表取締役 荒川 健吉(東四ツ谷)

◆多額の金員を寄附し、市政進展に貢献

滝谷建設工業株式会社  
代表取締役社長 田中 智仁  
(三島町)  
明治安田生命保険相互会社  
(栄町)

◆アイデミきたかたの安全安心な利用促進のためオゾン除菌・脱臭器を寄附し、市政進展に貢献

八ッ橋設備株式会社  
代表取締役 八ッ橋 善朗  
(会津若松市)



▲代表謝辞を述べる遠藤 英昭さん

☎(24)5204  
総務課 行政班

## 秋の勲章・褒章受章者

### 瑞宝中綬章

早稲田大学教授として、多年にわたり学生・院生に教育学を指導する傍ら、フランス教育哲学を通し日仏学術交流に力を注ぎました。現在は市の文化振興に尽力しています。



いしどう つねよ  
石堂 常世さん  
(喜多方 西四ツ谷)

### 瑞宝双光章

昭和55年、陸上自衛隊に入隊し、地对空ミサイルシステムの整備・部隊の運用訓練に携わるとともに、高射学校の教官・部隊の中隊長等を務め国防強化および後進育成に尽力しました。



なかもり まさもり  
中森 正守さん  
(喜多方 南町)

### 藍綬褒章

保護司として、23年にわたり保護観察対象者の立ち直りを支援するとともに、再犯防止活動や地域社会の安全、住民福祉の向上に尽力しています。



みねぎし こうえい  
峯岸 幸英さん  
(熱塩加納町 五目)



# 放課後児童クラブ

## 登録申請受け付け開始



日中、保護者の就労などにより留守家庭になる児童を対象に、学校の授業終了後の生活の場を提供し、遊びなどの活動を通じて児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブ」を実施しています。

**対象** 保護者が就労などにより日中にいない家庭の小学校就学児童

**経費**

①負担金 月額2000円(同時に兄弟などで利用の場合、2人目以降から児童1人につき月額1000円)  
※令和5年度から口座振替での納入になります。  
②おやつ代などの実費 児童一人につき月額2000円  
③その他 保護者会費など

**申し込み方法**

各施設に備え付けの申請書(市ホームページからも取得可)で12月5日(月)～23日(金)の間に直接申し込んでください。  
※先着順ではありません。  
**受付時間** 日曜、祝日を除く午後1時～6時

※各総合支所窓口は土、日、祝日を除く午前9時～午後5時

**問** 各実施施設または各総合支所住民課

**実施期間**  
令和5年4月～令和6年3月  
(日・祝日および年末年始などを除く)

**実施時間**  
下校時～午後6時  
(土曜日および春・夏・冬休み期間は午前8時～午後6時)

### 放課後児童クラブの一覧

児童クラブ名	実施施設	電話番号	募集人数	対象学区	受入学年				
中 央	中央児童館	☎(22)1766	70人	第一小	1～3				
し き み	第一小学校内	☎(22)1851	100人		1～6				
	NTT喜多方ビル内								
喜 多 方	喜多方児童クラブ館	☎(22)8055	100人	第二小	1～6				
	第二小学校内								
松 山	松山児童クラブ館	☎(23)2191	60人	松山小	1～6				
上 三 宮	上三宮児童クラブ館	☎(23)1367	40人	上三宮小	1～6				
岩 月	岩月児童クラブ館	☎(23)1368	50人	第三小	1～6				
関 柴	関柴児童館	☎(22)1190	40人	関柴小	1～6				
熊 倉	熊倉児童クラブ館	☎(25)7729	50人	熊倉小	1～6				
慶 徳	慶徳児童クラブ館	☎(24)2485	50人	慶徳小	1～6				
豊 川	豊川児童クラブ館	☎(24)2590	50人	豊川小	1～6				
熱 塩 加 納	伝田館内	熱塩加納総合支所住民課 ☎(36)2113	40人	熱塩小 加納小	1～6				
塩 川	塩川児童クラブ館	塩川総合支所住民課 ☎(27)2019	180人	塩川小	1～6				
	塩川保健福祉センター								
	堂 島					堂島児童クラブ館	40人	堂島小	1～6
	姥 堂					姥堂小学校内	25人	姥堂小	1～6
駒 形	駒形児童クラブ館		50人	駒形小	1～6				
や ま と	山都小学校内	山都総合支所住民課 ☎(38)3821	35人	山都小	1～6				
高 郷	高郷児童クラブ館	高郷総合支所住民課 ☎(44)2113	40人	高郷小	1～6				

※実施施設および募集人員などは、変更になることがあります。  
※募集人員を超えた場合は、低学年を優先、または選考により決定します。

# 小中学校の適正規模・適正配置に関する説明会を開催

**子どもたちにとって、より望ましい学習環境の確保を目指し、小中学校の適正規模と学校配置に関して、審議会などで検討を行います。**

7月から8月にかけて、小中学校適正規模適正配置実施計画(案)についての保護者および地域住民の皆さんを対象とした説明会を市内全ての小学校区17カ所で開催しました。

計画(案)では、現在の小学校17校・中学校7校を、小学校9校・中学校5校に統合する内容となっており、皆さんからさまざまな意見をいただきました。

## 【児童生徒数の現状と見込み】

校名	区分	R4	R10
一小	児童数	398	376
	学級数	15	14
二小	児童数	313	311
	学級数	13	13
松山小	児童数	142	113
	学級数	7	6
上三宮小	児童数	15	26
	学級数	3	4
三小	児童数	78	40
	学級数	6	4
関柴小	児童数	99	86
	学級数	6	6
熊倉小	児童数	68	50
	学級数	6	5
豊川小	児童数	108	77
	学級数	6	6
慶徳小	児童数	47	37
	学級数	4	4
熱塩小	児童数	39	27
	学級数	4	3
加納小	児童数	48	31
	学級数	5	4
堂島小	児童数	54	31
	学級数	5	3
塩川小	児童数	394	354
	学級数	14	13
姥堂小	児童数	50	36
	学級数	4	4
駒形小	児童数	59	48
	学級数	5	5
山都小	児童数	77	57
	学級数	6	6
高郷小	児童数	57	33
	学級数	6	4
計	児童数	2,046	1,733
	学級数	115	104

### 主な意見から見た全体の傾向

保護者と地域住民それぞれから、統合の方向性に賛同するもの、統合の早期実施を望むもの、学校の存続を望むもの、統合となった場合の通学手段に関するもの、統合パターンの具体的な提案など、さまざまな意見がありました。

### 保護者の意見

子どもの教育上の課題を重視し、統合に対して肯定的な意見が比較的多くありました。

### 地域住民の意見

学校がなくなることによる地域の衰退への懸念が強く、統合に対して否定的な意見が多くありました。

なお、詳細については市ホームページに掲載しています。

### ◆今後の進め方

説明会で出された意見を参考にしながら、庁内検討委員会や審議会などの各種会議で、実施計画(案)の検討を更に進めていきます。



☎(24) 5314  
問 学校教育課 管理・指導班

校名	区分	R4	R16
一中	生徒数	256	193
	学級数	9	8
二中	生徒数	258	218
	学級数	9	9
三中	生徒数	185	104
	学級数	6	5
会北中	生徒数	36	28
	学級数	3	3
塩川中	生徒数	244	200
	学級数	9	9
山都中	生徒数	56	27
	学級数	3	3
高郷中	生徒数	26	11
	学級数	3	2
計	生徒数	1,061	781
	学級数	42	39

- ・網掛けは、複式学級を含んでいます。
- ・R4年度は5月1日現在の普通学級人数および学級数で、特別支援学級を含みません。
- ・小学校のR10年度および中学校のR16年度は住民基本台帳を基に推計しています。



# 医療費 から見る 喜多方の健康課題



レセプトは診療料金の内訳が分かる明細書、つまりは買い物内訳が分かるレシートのようなものです。

## レセプトって？

私たちが医療機関で診療を受ける際、保険証を見せて、診療費用の一部を支払います。残りの診療費用を病院など医療機関が保険者（健康保険組合、共済組合、市町村など）に請求します。この時必要になる請求明細書が「レセプト」です。

## レセプトで分かる医療費の状況

下表は令和3年度のレセプトデータから医療費の状況を、福島県全体と比較したものです。

県平均に比べ、受診率は低いですが、1人当たりの医療費は約4万円高いことが分かります。

また、30万円以上の入院レセプトが多くなっている背景には、自覚症状で判断してしまい、症状が出てから（重症化）医療機関を受診し、大規模な治療が必要になってしまったケースが考えられます。また、治療後の入院が長期化することで、治療にかかる総費用が高額になってしまつことも考えられます。医療負担を減らすためには、重症化してしまつ前に定期健診などを受診し、早期発見・治療することが大切です。

## 健康診断



## 令和3年度の総医療費

	総医療費	1人当たり医療費	総人口	受診率(1000人中)
喜多方市	40億5364万2420円	37万7399円	4万8244人	672.724人
福島県平均	1349億7086万5950円	33万9220円	189万1460人	738.373人

	生活習慣病保有率	30万円以上の入院レセプト	6カ月以上の入院レセプト
喜多方市	41.5%	2.0%	0.9%
福島県平均	43.1%	1.4%	0.5%

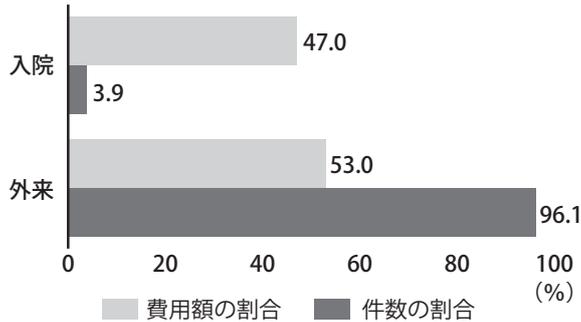


## 入院・外来から見る医療費

一般的に「入院治療」は重症化してしまった病気やケガの治療であるため、「外来治療」に比べて、費用が高くなってしまう。

グラフは市の入院治療と外来治療の件数の割合と、それぞれの費用額の割合を表したものです。

件数は入院が3.9割ですが、費用額を見ると47割と全体の約半分を占めています。入院治療は少数でも費用が大幅にかかってしまうことが分かります。



## 生活習慣の改善が重要です

続いては、どのような疾患で医療機関を受診しているのか、その割合を見ていきます。

入院医療費では、「脳梗塞」と「虚血性心疾患」があ

入院	
傷病名	費用割合 (%)
新生物(がん)	17.6
精神疾患	15.0
循環器疾患	14.4
神経疾患	9.5
筋骨格系疾患	9.4

### 生活習慣に起因する疾患の内訳

脳梗塞	3.1
虚血性心疾患	2.8

入院医療費全体を100%として計算

外来	
傷病名	費用割合 (%)
新生物(がん)	19.6
内分泌系疾患	13.8
循環器疾患	13.2
尿路性器疾患	11.5
筋骨格系疾患	7.6

### 生活習慣に起因する疾患の内訳

糖尿病	9.2
脂質異常症	3.3
高血圧性疾患	6.8
その他心疾患	4.2
虚血性心疾患	1.4
腎不全(透析含む)	9.6

外来医療費全体を100%として計算

ります。また、外来医療費の割合でも糖尿病・高血圧・腎不全といった生活習慣に起因する疾病が多くなっています。このことから、生活習慣を改善するだけでも医療費負担を減らすことができます。

## 風しん追加的対策の抗体検査はお済みですか？

**内容** 風しんの感染拡大防止のため、抗体保有率の低い世代の男性に対する抗体検査・予防接種を実施しています。

風しんに罹患することで、稀に脳炎や血小板減少性紫斑病などの合併症を起こすことがあります。

また、風しんの予防接種を受けずに自然に感染した場合、発症の1週間前から周りにいる人にうつしてしまうことがあります。妊婦が風しんウイルスに感染すると、出生児が先天性風疹症候群(難聴・先天性心疾患・白内障・網膜症など)を発症する場合があります。

まだ、検査を行っていない方で希望する方は、クーポン券を再発行します。

### 対象者

風しん抗体検査：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

風しん予防接種：風しん抗体検査を受検した結果、抗体価が基準に満たない方

**実施期間** 令和5年3月31日(金)まで

**実施方法** 職場の健診、各医療機関(要予約)で、クーポン券を使用して検査を受けてください。

**費用** 抗体検査・予防接種ともに無料

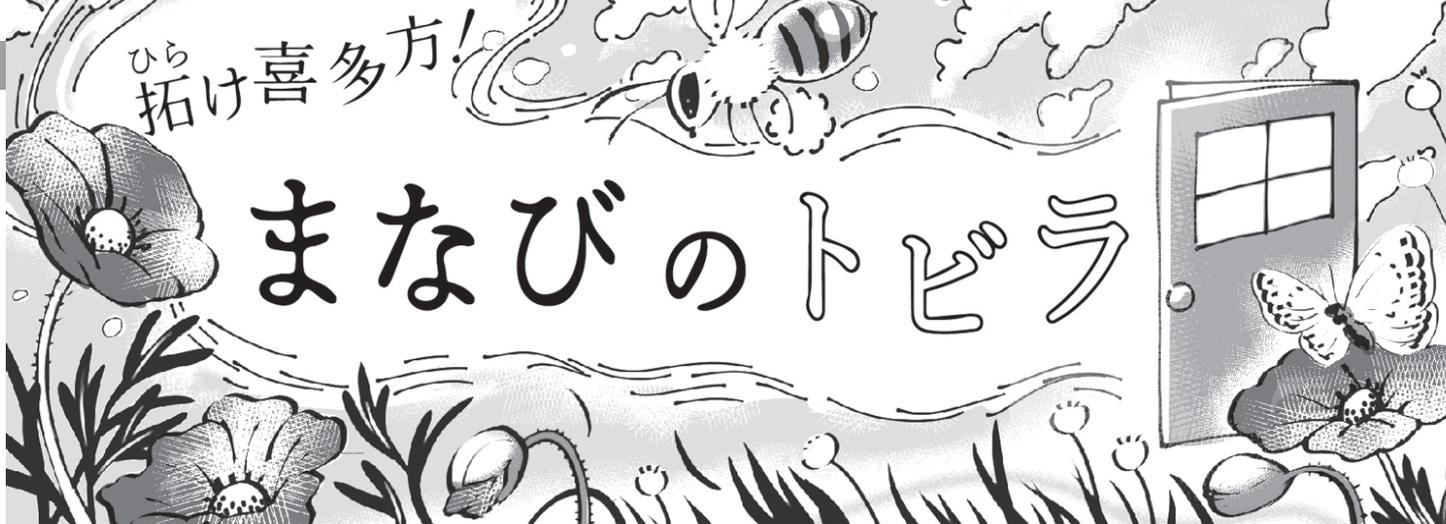
※クーポン券の有効期限が、2022年2月と記載されているものは、2023年2月まで使用できます。

※クーポン券再発行については問い合せてください。

**その他** 抗体検査の結果、風しん予防接種該当で未接種の方は、お早めに予防接種を受けてください。



保健課 健康推進室  
(24) 5223



同じ趣味や目的を持って、熱心に活動している市民活動団体や文化団体、スポーツ団体を紹介します。

## 社会教育関係団体 もえぎ 塩川萌黄会

**内 容** 美術の研究による美術的資質の向上と、美術活動を通じて地域の文化意識の高揚、元気なまちづくりを応援することを目的に活動しています。

花や果物などの静物、風景、モデルによる人物研修など1年を通して研修を重ね、年1回会員の作品を展示し発表します。

日本水墨画会員である、会長の五十嵐氏が講師を務め、初心者への基本指導で会員全体の実力向上を目指しています。ぜひ一緒に活動しませんか。

**対 象** 小学生以上の方

**活動場所** 塩川公民館

**活動日時** 第1土曜日 午前9時30分～午後3時

**会 費** 年額12,000円



**問** 五十嵐 君枝 ☎090(7565)5225 または生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

## 社会教育関係団体 喜多方水墨会

**内 容** 水墨画の普及や研鑽を行い生活に豊かさや楽しさをもたらすことと、市の芸術文化の向上を目的に活動しています。

毎年9月には水墨画展の開催や、市民文化祭にも参加しています。

会員の研修と初心者への技術指導や、作品の裏打ち講習会(毎年2回)なども行っています。

日本の伝統文化である、墨の絵を描いてみませんか。初心者の方も大歓迎です。

**対 象** 市内在住の方

**活動場所** 厚生会館

**活動日時** 毎週月曜日

**会 費** 月額1,000円



**問** 飛弾 誠 ☎(24)2814 または生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

# eスポーツ体験交流会を開催

11月3日(木・祝)、喜多方  
プラザで「eスポーツ体験交  
流会」を開催しました。

交流会では、「福島県eス  
ポーツ推進協議会」の中河西  
宏樹代表から、eスポーツ界  
の事情や国内大会の様子な  
どについて講演があり、参加  
者の皆さんは興味深く聴い  
ていました。

参加した皆さんは、市と包  
括連携協定を結んでいるF  
SGカレッジリーグ国際&  
アートデザイン大学の皆  
さんの協力のもと、家族同士  
で対戦し一緒に楽しみまし  
た。



## Interview



津田 崇太朗くん(塩川小1年)  
津田 泉佳さん(母)

### 泉佳さん

eスポーツに関心があり参加しまし  
た。FSGカレッジリーグの生徒の皆  
さんが学んでいる事など、お話しが聞  
けてよかったです。

### 崇太朗くん

お母さんに太鼓の達人で勝つことが  
できて、うれしかったです。



楡井 ノブ子さん  
(祖母)

### ノブ子さん

孫と一緒に試してみようと誘われて、参加  
しました。普段は見ているだけですが、やっ  
てみると簡単にできて楽しむことができました。

### 彩太くん

大好きなおばあちゃんと対戦しながら楽  
しむことができました。



中村 彩太くん  
(第二小4年)

問 生涯学習課 スポーツ振  
興室  
☎(24)5319



県内55市町村が出場した  
「第9回市町村対抗福島県ソ  
フトボール大会」において、  
喜多方市チームは2回戦で  
湯川村と対戦しました。  
試合は初回に3点を先制  
しましたが、直後に逆転を許  
し、敗退となりました。  
試合結果(10月15日)  
▽第2回戦  
喜多方市4ー湯川村8  
皆さんのご声援ありがとう  
ございました。

第9回市町村対抗福島県  
ソフトボール大会結果